

絆

赤井むつみ後援会便り第42号

笑顔あふれる温かい町に！

2018年12月 発行



今年もお世話になり、ありがとうございました！

2018年もアツという間に過ぎてしまいますね。地震や台風、大雨で本当に災害が多い年だったため、今年を表す漢字が『災』でした。災害で亡くなられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、1日も早い日常生活への復旧を心からお祈り申し上げます。

さて、皆さまにとって今年はどうな年でしたでしょうか？新しい出会いや、親しい方との別れなど、嬉しいことも悲しいこともそれぞれにあったことと思いますが、それらのすべてをご家族やお友達と分かち合い、また来年への糧としていけたらいいですね。

議会としてのトップニュースは、映像配信が実現したことです。9月定例会は録画で配信され、12月定例会からライブ中継されました。でも、録画で見ようとすると編集にある程度時間がかかり、すぐには見られないのが難点ですが、議場の様子を知っていただくためには録画配信も必要だと思えます。「仕事があって、画面をじっくり見る時間がない！」という方は、スマホやパソコンを開いていただき、仕事をしながら音声を聞いていただくことはできますので、是非お試しください！

早速、中継を見て下さった方から「中継見たけど、なかなか面白かったよ！」「議会報告会の時、画面を見たらとても見ずらかったけど、パソコンなら見やすくなっていったよ！」「傍聴に行くのには勇気がいるけど、これなら気軽に見れていいね！」という感想をいただきました。とは言え、まだまだ見て下さっている方は少ないですし、見てみたい！という内容になっているかという課題もあります。これからも「今、議会は何をやっているのかな？」と関心を持っていただけるよう、みんなで工夫していきますので、是非、ご覧くださいね！



2019年は亥年。亥年は無病息災の象徴で、目標に向かって猛進していく人を助ける『火の神の化身』とされているようです。己亥年は、将来を考えて自分自身のスキルアップをするのにぴったりの年だそうです。新しい変化が予想される年、今まで努力してきたことが実って、次の段階に進めるかもしれないですね。周りもしっかり見て、みんなで情報共有しながら楽しく前進しましょう！来年もよろしくお祈りします。

一般質問

問1 『もっともっと八雲をPRしよう！』

町長は国内外に積極的に八雲町をPRしていますが、違った角度からもPRしませんか？

①野田生1遺跡で発掘された『赤彩注口土器』が、国立博物館で展示された後、フランスのパリにも展示されました。こうした貴重な土器が発掘されているのですから、縄文遺跡の研究会に加盟し、他自治体と共にPRしてはどうでしょうか？

②八雲町の物産のおいしさを町外はもちろん、町内でも広く認めてもらい、遠くに住む家族や知人に積極的に送ってもらう仕組みを作ってはどうでしょうか？

答 『ブランド化に対する提言を導入』

① 遺跡の重要性や価値を、より多くの方に知ってもらうためには、関係自治体が連携することも、効果的なことであると考えている。「北海道縄文のまち連絡会」への加盟については、組織の目的や活動方針などを確認し、縄文遺跡のまちづくりへの活用や、縄文文化の正しい理解の普及などについて、連絡会加盟の効果を、判断して行う。

② 「産業連携促進協議会」を設立し、衛生や品質の管理、売れる商品づくり、流通に必要な手続き等の研修、ワークショップの開催、首都圏の流通現場の視察などを実施し一定の成果は得られた。今後は八雲町出身者にダイレクトメールも考えている。また、ブランド化を発信するために、尾張徳川家様とJCコムサさん、さらに居酒屋八雲の社長さん、上智大学等々に八雲町にも来ていただき、色々な提言をいただくことも考えている。



問2 『きれいなまちに！』

八雲を含め、北海道の春、雪解けの後から出てくるゴミの量を見て、悲しい思いをする人は多いと思います。交流人口を増やし八雲町をPRするためにも、私たち町民が気持ちよく過ごすためにも、子どもから大人までみんなで町をきれいに保ちませんか。町民のみなで知恵を出し合って、美しいまちを目指すべきだと思うのですが、いかがでしょうか。

答 『難しい問題だけれど、教育の中でも取り組む』

ゴミ箱をセットするにはどれくらいの費用がかかるのか、またどんな状況になるのか想像がつかないので、これからの研究の1つとして考える。

また、今年度から小学校、中学校で小中一貫教育、コミュニティスクールが始まった。

来年度から中学校区4か所の連携協議会を立ち上げて、相互にやっていることの取り組みを理解したり、協働で出来ることはやっていく。あるいは地域の中での人材バンクを作ったり様々な方策を考えて行く中で、当然環境教育についても関わっていくので、そういう方向でも取り組んでみたいと思う。



八雲町にはおいしいものがたくさんあります。皆様はすでにお歳暮は贈り終わったと思いますが、是非、今度八雲町のものをご利用ください。農産物、海産物、加工品と盛りたくさん。そしてなんといっても生産者の顔が見えるので、安心ですよ。みんなでおいしさを実感して、地方にいる方にどんどん送ってあげましょう！

12月定例会より主な報告



- ★町長・教育長・一般職員の勤勉手当を0.05か月分引き上げます。(議員もです！)
(この改正は、2018年12月1日から適用)
- ★一般職員の時間外勤務手当基礎額の改正：算出基礎額に寒冷地手当、住宅手当(持ち家に係る手当に限る)を含めることになりました。(2018年4月1日から適用)
- ★行政職及び医療食給料表(二)について平均改定率0.2%の引き上げ。
(2018年4月1日から適用)
- ★2019年8月1日より、医療費が18歳(学生に限る)まで無料となります。
- ★ふるさと応援寄付金の予算が12億円でしたが、約17億円増えて、29億3,499万7千円としました。返礼品は3割程度にと言われていますが、在庫を見ながら実践していくとのことでした。

文教厚生常任委員会より



- ★熊石の国保病院が、建設から48年が経過し(2001年に全面改修)、老朽化が激しいため建て替えを検討中。来年度基本構想を打ち出したいという報告がありました。
- ★熊石地域(折戸地区)の元教職員住宅が公売にかけられます。以前もかけたのですが、高いということで、金額を低く設定しました。事前説明会は1月18日(金)午前10時、総合支所2階です。入札日は1月25日(金)午前10時です。
- ★熊石小学校グラウンド改修について：校庭内に保育所建設が予定されたことと、芝が劣化し水はけも悪いことからグラウンドを改修します。(今後は土のグラウンドです)
- ★ふれあい交流センターくまいし館：今は管理人がいない状況ですが、地域の皆さまが気軽に使えるように、熊石高齢事業団に管理委託するとの報告がありました。委託料は年間150万円の予定。委員会としては、年間150万円であれば、個人でも引き受ける方がいるのではないかと等々の意見が出され、事務費などの圧縮の考え方を整理し、ルールをしっかりと進めるということになりました。
- ★学校給食センター改築事業について：事業費は17億円から約15億円に圧縮され、7月に着工するそうです。このセンターでは炊飯はしないので、副食のみ作ります。今、役場等の総合庁舎を30億円以内の収めたいという考えもあるそうですが、そこに比べると、この15億円という金額は、どうでしょう？単純な比較はできませんが、より効果的に運営されることを望みます。
- ★総合病院医師住宅について：院長・副院長先生の住宅は病院の傍でなければ、対応が遅れるということと、現在の住宅は老朽化し光熱費がかさむことから、建て替えを考えているとのお話がありました。内科医師が不足し、外来・入院患者さんにもご迷惑をおかけしているとともに、今いる先生たちも全力で取り組んでいるというどちらも考えたうえで、判断しなければならないと思っています。既存の医師住宅の活用も含め、より良い方法をみんなで話し合っていきたいと思っています。

お知らせ！

◎小学生の将棋教室を月1回開催しています。子どもたちは覚えが早く、驚きますが、対戦相手になってくださる大人も募集中です！ 1月19日（土）2月16日（土）午後1時30分～公民館です。どなたも大歓迎ですので、みんなで将棋を楽しみましょう！

◎『木で遊ぼう！』開催。今年も、木のおもちゃや木工クラフトなど、木と親しむ楽しい時間があります。お子さんやお孫さんとご一緒に参加してくださいね。日大生さんの協力で、どんぐりのトトロ作りもありますよ。是非、いらしてくださいね！ 10時～14時です。お待ちしております。

◎お雛様を展示します！少し早いのですが、2月15日から3月3日まで、公民館隣の梅雲亭にお雛様を展示します。子どもたちの手作りのお雛様や、全国の珍しいお雛様も展示していますので、是非、ご家族でお楽しみください！

◎議会報告会を予定しています。昨年は7月に行った議会報告会ですが、新庁舎の建て替えなどの話題もありますので、今年度は八雲地域のみ2月に行う予定です。2月20日18時30分、会場ははぴあを予定しておりますが、変更になりましたら、ブログ等でご連絡させていただきますので、よろしくお願い致します。是非、いらしてくださいね！お待ちしております。



今年を振り返ると災害が多かったことはもちろんですが、危険運転・あおり運転、ハロウィンでの行き過ぎた行動、殺人事件、巧妙な詐欺、スポーツ界のパワハラなど「なぜ？」と思う事故や事件もたくさんありましたね。昔もいじめや体罰はあったと思いますが、なぜこんなにも自己中心的な行動が横行するようになったのでしょうか。国会の強行採決や沖縄の基地埋め立てのやり方を見ると、それも仕方がないのかと思ってしまうのですが、国がそうであれば、なおさら私たちは一人ひとりとの絆を深め、互いに支え合っていかななくてはなりません。2019年もうすぐ始まります。中央ではオリンピック景気と言われていますが、私たちにはそれよりも10%の消費税が重くのしかかってきます。消費税が高くなった分、社会保障がしっかりしてくるなら助かりますが、高くなった分のポイント還元やプレミアム商品券や借金返済等に使われ、社会保障費はあまり期待できないような気がします。国民一人ひとりを大切し、対戦ではなく外交重視の日本になってほしいですね！

赤井むつみ後援会連絡先 八雲町住初町126

FAX=62-3632 電話=080-5588-2090（赤井）

赤井自宅 栄町56-12（栄町3区） ☎ 63-2090

ホームページは「赤井むつみ」で検索してください

